

井手 菜穂 “ 整うまでの、 ”

2022年10月14日(金)-10月23日(日) 会期中無休
時間: 12:00-19:00 ※最終日は17:00まで

*レセプションパーティーはございません。
*急遽展示日程や時間の変更等がある場合がございます。
ホームページやSNSをご確認の上、
ご来廊下さいますようお願い申し上げます。



“立つ”
oil on canvas 27.3×22cm 2022

s+arts (スプラスアーツ) より、井手菜穂 個展「整うまでの、」の開催をお知らせいたします。

油絵具、オイルパステルにカルサイトやシェル等の素材を使い、独自のマチエールを構築しながら風景画を描く井手菜穂。一見抽象画にも見える彼女の作品は、ハイキングで山に登った先にある自然や、これまで読んできた小説などから思い描く風景です。“見える風景を忠実に描くことをしない「風景画」と作家自身が言うように、それらは井手の中にある記憶や想像、希望が入り混じり、鮮やかな色彩に花や木々のある風景へと形成されています。近年では、風景の一部として視点をクローズアップし、表情や触感がより感じられるような表現にも挑戦しています。素直に浮かんだイメージに寄り添うことで、エネルギーが感じられるような作品を目指します。

「人には様々な眼があります。直接、『ミル』ことも大切ですが私の中にある記憶や想像、希望が入り混じっている、或いは読んできた小説の中での風景が色や形となり絵として出来ています。その絵を通して、今は小さくてもいずれ大きなエネルギーの源になれる仕事をしていきます。

絵を表情とし、空間的・時間的な広がりやエネルギーの大きさを表現できないか？また、反対にその中のある小さな部分も想像して描くことができないか？それがどういう表現になるか、楽しみながら描いています。」--- 井手菜穂

この世の中で自身が作品を制作できる平和な境遇にいることに重きを置き、その幸せを十分感じられるよう、楽しむことを制作の原動力としているのが、井手の制作への姿勢と言えるでしょう。

昨年に引き続き、主に花を通して社会の深層を描く試みの本展では、特に雨をモチーフにしている作品が多く見受けられます。雨はしばしば災害をもたらす現象にもなりえますが、「雨が降ると全てが整う。雨上がりは物事がきれいに見える。」という井手の言葉にあるように、嫌なことを流し、物事を整えてくれる役割もあると彼女は考えます。力強くも繊細な雨の気配を含みながらも、井手自身の感性、心理などを反映させるように描かれた様々な花を同じ空間で展示することで、そこから垣間見える深層を探ります。また、これまでの井手作品の特色の一つとも言える、カルサイトやシェル等のマチエール素材を今回はあえて使わず、油彩のみで濃淡を表現した作品も多く見られ、より彼女の描きたいエネルギーが直に伝わってくるようにも感じられます。

これを機に、井手菜穂の新作群を是非ご高覧ください。

井手 菜穂 Naho Ide

1970 神奈川県生まれ
1993 女子美術大学 芸術学部絵画科洋画専攻卒業／研究室賞
1996 女子美術大学 大学院 美術研究科美術専攻 (洋画) 修了

個展

2022 「整うまでの、」 s+arts (東京)
2021 「咲く 深層」 s+arts (東京)
2020 「saku sakanu saitaj」 s+arts (東京)
2019 「macroscopic + microscopic」 s+arts (東京)
2018 「imagine」 Shonandai Gallery (東京)
2017, 15-09 井手菜穂展 Shonandai MY Gallery (東京)
2008, 07, 04, 00 井手菜穂展 ギャラリー山口 (東京)
1997 井手菜穂個展 三菱オートガーデン (東京)



主なグループ展

2022 「5,000 or 10,000YEN Art 展」 アートコネクトヨコハマギャラリー (神奈川)
「サロン・ド・フィナル展」 目黒区民ギャラリー (東京)
2021 「5,000 or 10,000YEN Art 展」 アートコネクトヨコハマギャラリー (神奈川)
「女子美術大学同窓会第8回神奈川支部展」 横浜市民ギャラリーあざみ野 (神奈川)
「サロン・ド・フィナル展」 目黒区民ギャラリー (東京)
2019 「サロン・ド・フィナルパリ展 (大村マリさんへのオマージュ)」 ギャラリーアルテミス (パリ)
「サロン・ド・フィナル東京展 (大村マリさんへのオマージュ)」 NHKふれあいギャラリー (東京)
2019, 17 15, 06 「女子美大みやぎ支部同窓会展覧会」 せんだいメディアテークギャラリー (仙台)
2018 「女子美大神奈川支部同窓会展覧会」 藤沢市アートスペース (神奈川)
2017 「Shonandai MY Gallery 10th Anniversary Exhibition」 Shonandai Gallery (東京)
2017 「日常的ドローイング展」 Shonandai Gallery (東京)
2016 「MY Way 2016」 Shonandai MY Gallery (東京)
2015, 12 「女子美大神奈川支部同窓会展覧会」 茅ヶ崎市美術館 (神奈川)
2009 「顔 顔 顔 展」 Shonandai MY Gallery (東京)
2009, 08 「アートジャム展」 ギャラリー山口 (東京)
2008 「空と雲展 (3人展)」 gallery d.g (東京)
2006, 04, 02 「サロン・ド・フィナル展」 O美術館 (東京)
2004 「サロン・ド・フィナル小品展」 Espace Culturel Poiree (パリ)
「サロン・ド・フィナル小品展」 銀座書廊 (東京)

他、1990年からグループ展多数

イベント

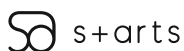
2020 SHIBUYA SLOW STREAM 渋谷リバーストリート (東京)

Award、他

2003, 02, 01 サロン・ド・フィナル国際美術展 松坂屋別館 (東京) / 03年奨励賞
2000-1998, 96, 95 第36-34, 32, 31回 神奈川県美術展入選 神奈川県民ホールギャラリー
1999-96第1-4回いせはら市展 伊勢原市立中央公民館 (神奈川) / 第3回市長賞
1995 月刊アドバタイジング表紙掲載 (卒業制作作品) / 1995年表紙掲載作家近作展 (兜屋画廊・東京)

アートフェア (全てs+arts・Shonandai Galleryより出品)

2019 LUMINE ART FAIR -My first collection- (東京)、rooms39 (東京)、ONE ART TAIPEI (台湾)
2017 Affordable Art Fair Hong Kong (香港)、Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)
2016 Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)
2015 Young Art Taipei (台湾)、Affordable Art Fair Singapore (シンガポール)
2014 ART APART ART FAIR (シンガポール)
2010 ART Singapore (シンガポール)



〒106-0032

東京都港区六本木 7-6-5

六本木栄ビル 3F

TEL&FAX 03-3403-0103

MAIL info@splusarts.com

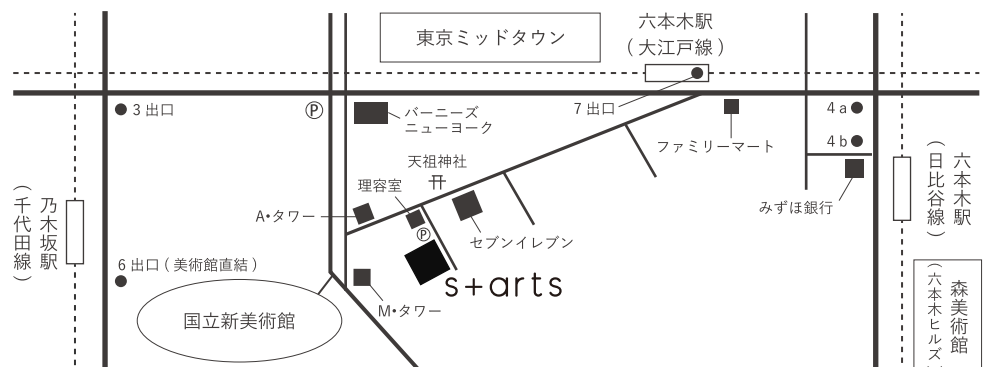
WEB www.splusarts.com

f www.facebook.com/splusarts

Instagram www.instagram.com/splusarts

Twitter www.twitter.com/splusarts

www.artsy.net/s-plus-arts



東京メトロ 日比谷線 六本木駅 / 千代田線 乃木坂駅: 徒歩約5分 都営大江戸線 六本木駅: 徒歩約3分